

# 大阪府市場だより

第304号  
(平成29年6月25日)

発行  
大阪府中央卸売市場協会  
茨木市宮島1-1-1  
TEL (072) 636-3698  
FAX (072) 636-3699  
MAIL: 36983699@  
iaa.itkeeper.ne.jp



絵：「パプリカ」磯野 由美（機丸運送）

## 市場協会役員名簿

平成29年7月1日(敬称略)

役員名	氏名	所属	役職名
理事長	三木 博司	大阪北部中央青果 ㈱	代表取締役社長
副理事長	東野 達雄	大阪府青果卸売協同組合	理事長
副理事長	榎本 昭弘	大阪府水産物卸売協同組合	理事長
理事	山口 秀雄	大阪府中央卸売市場管理センター㈱	代表取締役社長
理事	宮前 茂	大阪府中央卸売市場管理センター㈱	統括
理事	山岡 茂	大阪北部中央青果 ㈱	常務取締役
理事	植田 孝	大果大阪青果 ㈱	代表取締役会長
理事	酒井 孝博	大果大阪青果 ㈱	専務取締役 北部支社長
理事	橋爪 康至	㈱うおいち	代表取締役社長
理事	小笠原 元功	㈱うおいち	常務執行役員 北部支社長
理事	真部 誠司	㈱大 水	代表取締役社長 執行役員
理事	板東 啓三	㈱大 水	執行役員 北部支社長
理事	水富 完次	大阪府青果卸売協同組合	副理事長
理事	田中 勝治	大阪府水産物卸売協同組合	副理事長
理事	巽 計廣	㈱ 北部冷蔵サービスセンター	代表取締役社長
理事	田中 英治	㈱ 大阪府食品流通センター	代表取締役常務取締役
監事	細田 喜代司	大阪府青果卸売協同組合	副理事長
監事	吉田 貴与志	大阪府水産物卸売協同組合	副理事長



榎本昭弘新副理事長



東野達雄副理事長



三木博司新理事長

同協会の平成29年度通常理事会が6月20日午前9時から管理棟会議室で、来賓に府中央卸売市場の中村市場長、余田次長を迎え開催された。はじめに、三輪光幸理事長から、「先行き不透明な状況の今こそ、市場全体で知恵を絞り、協力していくことが重要と考えている」「府市場では、われわれ市場関係者の意見を反映いただき、競争力ある市場の実現を目指した『経営展望』を策定いただいた」「進むべき道はきまつたわけでありまして、基本戦略に基づき、着実な行動を一步一歩進めて、計画以上の成果を納めるべく、取り組んでまいります」と挨拶があった。

会議は、同氏が議長になり、平成28年度事業報告及び収支決算、剰余金処分案、29年度事業計画及び収支予算案など7議案を審議し、いずれも原案通り承認・可決した。

次に、任期満了による役員改選が行われ、新理事長に、三木博司大阪北部中央青果(株)代表取締役社長、副理事長は重任で東野達雄府青果卸売協同組合理事長と新任の榎本昭弘府水産物卸売協同組合理事長の両氏が選任された。なお、専門部会委員は4頁の通り承認された。

新理事長に三木博司氏(大阪北部中央青果(株)代表取締役社長)  
副理事長に東野達雄氏(青果卸売協同組合理事長)と  
榎本昭弘氏(水産物卸売協同組合理事長)を選任  
府中央卸売市場協会



### 府・管理センター等の報告を協議 定例常駐代表者会議

府市場の定例常駐代表者会議が6月15日午前9時から管理棟会議室で開催された。山口秀雄議長(大阪府中央卸売市場管理センター(株)社長)の挨拶の後、議事が進められた。冒頭、水産物卸協同組合の理事長に就任された榎本昭弘氏の挨拶があった。



議題1、大阪府の余田次長から次の項目について報告があった。①「経営展望に」掲げる「基本戦略に基づく」行動計画「推進連絡会議」の設置について提案され、了承された。同会議は、卸・仲卸・北冷・管理センター・開設者からの各2〜3名の実務担当者で構成し、全体合合を1〜2回、行動計画ごとに具体的な取り組み案を随時3〜4回開催し検討するもの。②活性化協議会委員の変更案が示され、賛同が得られれば要綱改正手続きに入りたいと報告され、了承された。

議題2、管理センターの宮前統括から4頁のとおり報告があった。東野青果卸売協同組合理事長から、①2階事務所回り駐車場の照明器具の取替についてお礼を述べられた。また、②事務所回りの駐車スペース幅が2.2mであり、立駐と

同じように2.5mへの拡幅について要望された。宮前管理センター統括から、府とも協議の上検討していきたいと回答があった。次に、③大掃除の散水時に駐車している車両の仮置場所について要望があり、宮前統括から事前の連絡をいただければ対処したいとの回答があった。小笠原うおいち支社長から、最近場内で喫煙が目につくので、各社団体の代表者から注意してもらおうとともに、分煙コーナーの整備について要望があった。山口議長から、先ほどの推進連絡会議でも取り上げていただき、みんなが自覚をもって対処するように取り組んでいきたいと述べられた。榎本水産物卸協同組合理事長から、本場に伺ったとき、たばこ対策について全国でも初めてと評価されるよう取り組みたいとの意気込みであったとの紹介があった。田中食品流通センター常務から、6月24日の茨木市の魅力発見ツアーは、当日加工団地のこだわり市で買い物や食事をされる計画であることを紹介された。

議題3、(1)三木福利厚生部長(大阪北部中央青果社長)から、ゴルフ大会の日程が、9月27日(2)事務局から今年度の市場開放デー及び来年度の市場40周年記念市場まつり実行委員会の委員の紹介と委員長に細田青果卸売協同組合副理事長、副委員長に吉田水産物卸協同組合副理事長に、また、長らく委員長として活躍いただいた榎本水産物卸協同組合理事長に、スーパバイザー(相談役)に就任いただく案が提

案され、了承された。中村市場長から、農林水産省の農業競争力強化プログラムについての近畿ブロックの意見交換会の日程、都の職員が指定管理者制度の関係で調査に来られる予定、都主催豊洲市場の見学会などの予定が報告された。

### 新理事長に榎本氏 山口理事長は相談役に 府水産物卸協同組合

同組合(山口秀雄理事長)の第37回通常総会が、5月26日同組合会議室で開催された。



山口理事長の漁師さんへの人出不足の心配、天候の産地商品の入荷も少な

近は川上の高止まりしている状態であり、川下からは、もう少し安くなるんかというふうな要望です。中に挟ま



榎本新理事長の引き継ぎ、山口理事長が議長

となり、28年度事業報告・収支計算書及び29年度事業計画・収支予算案などの諸議案を審議

### 第36回通常総会を開催 府青果卸売協同組合

同組合(東野達雄理事長)の第36回通常総会が5月26日同組合会議室で、来賓に、中村・府市場長、三木・北果社長、堀ノ内・大果北部支社長らを迎えて開催された。

冒頭、東野理事長が、「多くの組合員と危機意識を共有し、様々な課題に正面から取り組んでいくところ、さびしい青果卸売業界の

中で生き延びていく唯一の方策と考えている。」「卸売市場法の改正では、全青卸連と連携をしながら仲卸業にとつて問題のある規制などの見直しを指摘したい」と述べ、来賓の中村・府市場長と荷受け代表の三木・北果社長が挨拶されたのち、東野理事長が議長となり、28年度事業経過報告・決算及び29年度事業計画・予算案など諸議案を審議し、原案通り可決した。また、二部役員

の改選があり、組合員の代表変更により、常務理事の今井達見氏が退任し、片岡和夫氏(株マルマン)が理事に就任した。

### 理事長に小松宏司氏 加工食品卸売商業協同組合



同組合(菅縄光理理事長)の第40回通常総会が5月25日管理棟会議室で、村上食流センター常務取締役を来賓に迎えて開催された。平成28年度の事業報告・収支決算並びに平成29年度事業計画・予算案の諸議案を原案通り可決した。

任期満了に伴う役員改選では、新理事長に小松氏が選出され、菅縄氏は相談役理事に就任した。

【新役員】(敬称略)  
▽理事長 小松宏司 ▽副理事長 遠野功 ▽相談役理事 菅縄一光 ▽理事 木村光雄、田中瑞樹、多田晋也、伊藤重範、川嶋豊、仲村正則、井辺聡司、肥塚龍、筒井豊樹 ▽監事 友哲雄、渡辺敬次

し、原案通り可決した。また、任期満了の役員改選が行われ、30日の理事会で、理事長に榎本昭弘氏が選任された。また、吉田貴志理事長が副理事長に昇格した。95年から11期22年にわたって理事長を務められた山口秀雄氏は勇退され、相談役に就任された。

【新役員】(敬称略)  
▽理事長 榎本昭弘 ▽副理事長 田中勝治(塩干業務担当)、吉田貴志(鮮魚業務担当) ▽理事 阪本芳雄(総務委員長)、長尾昌哲(施設環境委員長)、堀内委員、伊達宏幸、杉江茂樹、多田寿恵広 ▽監事 山本健司、佐野新一 相談役 山口秀雄  
(注)※印は新任

# 経営展望（平成24年度～28年度）を総括

## 府市場活性化協議会

大阪府中央卸売市場活性化協議会（議長＝小野雅之神戸大学大学院農学研究科教授）が、6月20日管理棟会議室で開催された。中村市場長が「前経営展望5年間の総括を議題にさせていただきます。指定管理者のご努力ご奮闘により、いずれの項目でも進捗が認められ、昨年度評価を上回るものも出ている結果となっております。今年度は新たな経営展望の計画初年度であり、基本戦略に基づく行動計画の具体化の取り組みを進めていきたい」と挨拶された。

また、競争力ある市場の実現を目指し、経営展望に掲げる行動計画に具体的に取り組みむため、推進連絡会議を設置することが提案された。これは、開設者・指定管理者・場内事業者の実務担当者で構成し、全体会合、テーマ別会合の開催により、具体的な取り組み案を検討し、常駐代表者会議で意思決定していくことが説明され、了承された。委員からは、他市場と比べて敷地に余裕があるので、その特徴を出せるのではないかと、ハブ市場を目指すことが必要、あるいは立地状況を活かした優位性の発揮などの意見が述べられた。



また、競争力ある市場の実現を目指し、経営展望に掲げる行動計画に具体的に取り組みむため、推進連絡会議を設置することが提案された。これは、開設者・指定管理者・場内事業者の実務担当者で構成し、全体会合、テーマ別会合の開催により、具体的な取り組み案を検討し、常駐代表者会議で意思決定していくことが説明され、了承された。委員からは、他市場と比べて敷地に余裕があるので、その特徴を出せるのではないかと、ハブ市場を目指すことが必要、あるいは立地状況を活かした優位性の発揮などの意見が述べられた。

大阪府中央卸売市場活性化協議会（議長＝小野雅之神戸大学大学院農学研究科教授）が、6月20日管理棟会議室で開催された。中村市場長が「前経営展望5年間の総括を議題にさせていただきます。指定管理者のご努力ご奮闘により、いずれの項目でも進捗が認められ、昨年度評価を上回るものも出ている結果となっております。今年度は新たな経営展望の計画初年度であり、基本戦略に基づく行動計画の具体化の取り組みを進めていきたい」と挨拶された。

また、競争力ある市場の実現を目指し、経営展望に掲げる行動計画に具体的に取り組みむため、推進連絡会議を設置することが提案された。これは、開設者・指定管理者・場内事業者の実務担当者で構成し、全体会合、テーマ別会合の開催により、具体的な取り組み案を検討し、常駐代表者会議で意思決定していくことが説明され、了承された。委員からは、他市場と比べて敷地に余裕があるので、その特徴を出せるのではないかと、ハブ市場を目指すことが必要、あるいは立地状況を活かした優位性の発揮などの意見が述べられた。



# 府市場活性化事業

大阪府中央卸売市場では、産地や大学、量販店、ホテルと連携し、鮮食料品の消費拡大キャンペーンや食育事業など、様々な活性化策を展開している。

## ◆イオン四條路店で

### 府市場まつりと食育イベント

府市場では、5月20日に水産物の市場直送セールの開催に併せて、追手門学院大学とコラボし、同大生による模擬せり・食育輪投げ



## ◆松坂屋高槻店で府市場まつり

### 府市場と事業連携している梅

花女子大学学生が、5月27日、百貨店で鮮魚売り場を展開している（株）魚組の協力を得て、府市場まつりを開催。考案したレシピにより料理した試食品を店頭で提供し、来場者に人気を博していた。5月13日に近鉄百貨店、5月20日



に松坂屋高槻店でも開催した。（協力）（株）魚組、（株）おいち北部

## ◆京阪百貨店守口店で食育フェスタ

府市場、追手門学院大学と同店がコラボし、5月28日に、食育フェスタを開催した。京阪百貨店との連携イベントは今回が初めての企画で、同大学生による模擬せりや食育ゲームイベントを開催。また、府市場の青果仲卸（株）林田商店の協力により、和歌山県の青梅、鳥取県のラッキョウを「漬けて！」体験会が開催され、子供も大人も大いに楽しんでいった。（協力）和歌山県農協連合会、田辺市役所、JA全農ととり、鳥取県、大阪北部中央青果（株）大果



## 衛 検 だより

# アニサキスによる食中毒が増えています！

## 食品衛生検査所

魚介類に寄生するアニサキスによる食中毒の報告件数が増えています。大阪府の統計によると平成26年から昨年までの食中毒の原因物質としてノロウイルス、カンピロバクターに次いで3番目の多さで全国的にも同じ傾向です。アニサキスは寄生虫の一種で、長さ2〜3cm、幅は0.5〜1mmくらい、白色の少し太い糸のように見える幼虫がサバ、アジ、イカ、イワシ、サンマなどに寄生します。魚介類の内臓に寄生しているアニサキスの幼虫は鮮度が落ちると内臓から筋肉に移動するので、寄生している魚介類を生や加熱不十分な状態で食べると、食中毒が起ります。

寄生した部位によつて、食後2〜8時間で激しい腹痛、悪心、嘔吐などを起こす胃アニサキス症や食後10時間以降に激しい腹痛、腹膜炎症状などを起こす腸アニサキス症などがあります。

予防方法は次の通りです。

- ① 生食を避ける  
しめ鯖でも発生がみられ、一般的な料理で使う程度の塩、わさび、酢などの量や濃度では、幼虫は死滅しません。
- ② 加熱する  
アニサキス幼虫は60℃では数秒で、70℃以上では瞬時に死滅します。
- ③ マイナス20℃で24時間以上で冷凍する

## ◆イオン茨木店で府市場まつり

水産物の市場直送セールが6月17日に行われ、府市場のマスコットせりちゃんも子供たちに大人気。（協力）（株）おいち、味の素（株）、府市場管理センター（株）



## 凍 凍 凍

- ④ 新鮮な魚を選び、速やかに内臓を取り除く
- ⑤ 目視で確認し、アニサキス幼虫を除去する  
刺身や寿司など魚介類の生食は日本食の代表的なメニューですが、おいしく食べるには注意が必要です。

親睦ゴルフ大会

○大果会親睦G.C

大果大阪青果(株)が主催する恒例の大果会親睦ゴルフコンペが、5月24日の市場休場日に、東急グランドオークゴルフクラブ(兵庫県加東市)で開催された。

同社の関係産地、出荷者、卸売市場関係者と同社の本社・支社の社員など総勢327名が参加する大会。当日は、曇りではあったがゴルフ日和の中、参加者は元気いっぱいプレーし、交流を深めた。(敬称略)



○府青果卸売協同組合主催G.C

大阪府青果卸売協同組合(東野達雄・理事長)が主催するゴルフコンペが6月7日の市場休場日に、関西クラシックゴルフ倶楽部(兵庫県三木市)で開催された。今回は32回目の開催で、総勢116名が参加。梅雨入りの小雨模様の中であつたが、参加者一同元気がいいプレーを楽しんだ。(敬称略)

▽優勝・山北幹夫(山北青果(株))  
▽準優勝・大門正裕(株府食品流通センター)  
▽3位・大田亨司(山北青果(株))  
▽4位・橋本幸夫(橋本運送(株))  
▽5位・緒方大典(株伊達商店)



金沢西瓜のトップセールス

J.A金沢市の二行が6月17日、大果大阪青果(株)を訪れ、セレモニーと試食会が行われた。

東野青果卸売協同組合理事長の歓迎挨拶の後、J.A金沢市の辰島常務理事が「12日から出荷しております。味の方も平均糖度12度で昨年に勝る、非常においしいスイカでシャリ感も十分とな



っております。皆さん方と商売繁盛になることを祈念しています」と挨拶。今年も総出荷量41万ケースで前年並み、ピークは海の日前で今年は大きな山にならず出荷されるとのことであった。大果の酒井常務取締役から、「このスイカ無くして夏は来ない、試食いただいでとんどん売

り込んでほしい」と挨拶。この後、試食会が行われ、場内放送で集まった関係者が口々に美味しい、甘いと感想を述べられていた。



市場協会専門部会委員名簿

平成 29年7月1日(敬称略)

Table with columns for various committees: 総務部会, 福利厚生部会, 計量部会, 安全部会, 食品衛生部会. Rows list members for each committee.

第1回場内一斉大掃除を実施

府市場協会安全部会(部会長・東野達雄)府青果卸売協同組合理事長では、6月9日の午前9時から水産関係、正午から青果関係の箇所、食の安全・安心確保のため、市場関係者総出で大掃除を実施した。

大掃除は、定期的に実施しているもので、箒により清掃したのちに、ホースで散水、また駐車場や大通りには高圧洗浄機やパレットなども分別しながらごみ箱に投入し、整理整頓に汗を流した。



卸売業者取扱高(平成29年5月) 大阪府中央卸売市場

Table showing sales volume data for various categories like Vegetables, Fruits, and Seafood products, including quantity, percentage change, and amount.

開場日数 5月 平成29年及28年 22日

管理センターからの報告(要旨)

宮前統括から次の項目について報告があった。(数字は税抜)

■活性化事業 □ハード事業 ●管理棟5/7階トイレ改修[工期]6/7/9/30 [事業費]3,144,3万円

●青果・水産 仲卸棟2階底下照明器具取替修繕工事(LED) [事業費]451万円

□ソフト事業(※印はせりちゃん) ●追手門学院大学村上ゼミ学生市場勉強会(20名程度)

6/22 ●茨木市魅力発見ツアー(20名程度) 6/24 ●イオン市場直送セイル(水産物) ※新茨木店6/17茨木店7/15

●修繕事業 ●44件、519万円 ●ごみ問題 □不法投棄の防止 ●件数(5月、20件) □青果くず(○内は前年比) ●5月単月実績...排出量92,700t(▲53,633t) 処理費用1,802,087円(▲1,042,567円) ●5月までの累計...排出量169,580t(▲96,922t) 処理費用3,296,633円(▲1,884,125円)

▲照明器具(取替後)

▲照明器具(取替前)

▲場内一斉大掃除の様子



■ガラス対策 ●捕獲数1回21羽、次回6/21予定 ■その他 □当面の重点事業 ●管理棟昇降機の改修(更新) ●管理棟1階展示コーナーの改修 ●分煙コーナーの整備 ●荷捌スペースの確保 ●廃棄パレットの整理、処分など